

# 第3四半期決算発表 増収増益 四半期純利益は過去最高

JR東日本会社は、1月30日に「2016年度第3四半期決算」を発表しました。概要によれば、単体決算は「増収増益」となり、定期外収入の増や定期収入の増により、営業収益と運輸収入は5期連続の増収となり、第3四半期決算としては過去最高となっています。

## 単体・連結ともに営業収益は過去最高 働く者の奮闘が業績にあらわる！

昨年10月28日に発表された「第2四半期決算」では、新幹線鉄道大規模改修引当金繰入などに伴う営業費の増加により、単体、連結ともに「増収減益」となりましたが、今回発表された「第3四半期決算」では、グループを含めたすべてのJR労働者の努力と災害に伴う受取保険金の増加などによって、単体、連結ともに「増収増益」となりました。

特に本業である運輸収入では、経営側の言う「少子高齢化」と「生産年齢人口の減少」のなか、定期収入で対前年100.8%（+30億円）、定期外収入が同100.5%（+46億円）となっています。

## 業績は右肩あがり

○第3四半期決算の比較

(単位：億円)

	科目	2014年度	2015年度	2016年度
単体	営業収益	14,771	15,533	15,616
	運輸収入	13,035	13,679	13,757
	人件費	3,508	3,519	3,441
	営業利益	3,318	3,764	3,583
	経常利益	2,924	3,366	3,197
	四半期純利益	1,797	2,243	2,279

この過去最高の収益をあげた業績は「安全・安定輸送の確保」に全力で挑戦し続けているJR東日本グループで働くすべての労働者の努力に他なりません！



# 力を合わせて賃上げを勝ちとろう！